

# ご協力ありがとうございました

第2466号

(第3種郵便物認可)

週刊タイヤ新報

2024年(令和6年)9月23日(月曜日)

(2)



全日本タイヤ商工協同組合連合会は15日、関東甲信越ブロック会議を土浦市内のホテルで開催した。今回は茨城県組合が開催当番となり、茨城・埼玉・東京・神奈川の各組合役員、全支協連、来賓など25名が参加した。冒頭、磯文雄ブロック会長(東京組合理事長)、荒井功茨城組合理事長が歓迎の挨拶をした後、野口文雄タイヤ取協専務理事が祝辞を述べた。統



挨拶する荒井理事長

計画を策  
自主行動  
格交渉の  
ための備  
な転嫁の  
費の適切  
目を来年の2月〜3月に  
開催する予定。8月29日  
に青年部で、東京都中小  
企業振興公社による「事  
業承継の進め方」のセミ  
ナーを開催した。  
〈茨城県タイヤ組合〉

昨年8月、空気充てん作業講習会用の教育テキストの第29刷を発行。タイヤ販売等における労務費の適切な転嫁のための価格交渉の自主行動計画を策

## 盛んな活動内容報告

### 関東甲信越ブロック会議

いって全支協連の島賞会長は「同業者同士が集まり情報交換、懇親が生まれる。8月の全国青年部協議会の調査では、ここ数年で組合会員の約7割が作業工賃の値上げを実施した。これも組合での情報交換の効果だと思う。今日はいろいろな意見交換をした」と挨拶した。その後、全支協連他各都県の活動が報告された。〈全支協連〉

定した。  
〈埼玉県タイヤ組合〉  
空気充てん講習会を6月2日に実施、11月3日にも予定している。また学生対象の同講習会を9月20日に開催した。6月2日の活動が「商工埼玉」の表紙に掲載された。  
〈神奈川県タイヤ組合〉  
空気充てん講習会は今期、9月29日と来年2月の2回通常開催する予定。5月の総会で真田大輔新理事長が就任した。9月には講習会の新講師が1名誕生。賛助会員も2社増加した。  
〈東京タイヤ組合〉  
空気充てん講習会は1回目が9月29日に、2回目を来年の2月〜3月に開催する予定。8月29日に青年部で、東京都中小企業振興公社による「事業承継の進め方」のセミナーを開催した。  
〈茨城県タイヤ組合〉

5月の通常総会で役員改選を行い、荒井功新理事長が就任した。空気充てん講習会は8月25日に、運輸局の特別講師も招いて開催した。今後10月20日とその他2回予定。別に茨城農業学院での講習も継続実施する。各県活動報告の後、国交省関東運輸局の山田満専門官が「大型車の車輪脱落事故防止について」と題して、タイヤ販売店としての対応策について解説した。自由討議では車輪脱落のメカニズム、TTE試験など幅広いテーマで活発な意見が交わされた後、懇親会が開かれた。

## 4県合同親睦コンペ 和気あいあい絆作り 優勝は神奈川組合の柳川選手

全支協連の関

東甲信越ブロック会は会議翌日の16日、茨城県かすみがうら市の千代田カントリークラブで、4県(茨城、埼玉、東京、神奈川)合同ゴルフコンペを主催した。荒井功理事長(ギヤラリ参加)は「賞品は多数そろえた。楽しく、怪我なく回りまじょう」と激励し、6組21名が順次ス



ちょうど良い曇り空の下、互いに親睦を深めた



優勝した柳川選手

タートしていった。優勝は神奈川の柳川学選手、2位は茨城の川面正裕選手だった。  
全支協連の島賞昭会長は、「私にとっては記録に残るというより記憶に残るコンペだ(笑)。参加者にとって良い絆作りの機会となり喜んでる。茨城組合の皆さん2日間お疲れ様でした」と語った。